

問 国に対して地方から発信すべきでは

片山元八郎議員



答 発信しても聞く耳を持っていない

町長は、所信表明で民主党政権には基本的に国策が欠如していると言われた。また、昨年の定例会で地方からも発信すべきと答弁されたが...

町長 自治医大出身の医師一人が産休に入られる。つい最近も知事を始め病院事業局長などに医師確保を強く要請した。また、寺岡理事長にも医師確保をたびたび強く要望している。



町立病院の新しいCTスキャン

赤と黒のプロジェクト推進で、赤の取り組みであるトマト団地造成事業による経済効果は...

産業課長 平成22年度の出荷量は732トン、販売額は2億7000万円である。

問 三つの心構えの説明を

小林 貢議員



答 自らの倫理感としての信念だ

平成23年度予算大綱の中で『今後も』KSスタイルで、無駄をなくし計画的な行政運営に努め、町と住民が共に手を携えて切磋琢磨を重ね何事にも「もったいない・みつともない・かたじけない」(MMK)の三つの心構えを持って対応し、共に繁栄できるまちづくりを目指す」と町長の所信表明が述べられている。

町長 「もったいない・みつともない・かたじけない」の頭文字をとってMMKとした。これは、武士道にもある古くからの日本人の倫理、考え方である。怪我から復帰できた私の心境を昔の言葉を引用し、表現したものだ。

「節約する・無駄を省く」「恥じる・自分さえよければ良い」と云うことを戒める「お互い感謝し、共生を目指す」とも置き換えられる。自らがこの倫理感で対処していく信念を表現したものだ。

住民に光をそそぐソフト事業を打ち出している。環境整備をし、タクシー券の増発など趣旨に沿いたい。



ふれあい号乗車 (町立病院)

町長 生徒の通学方法は個々様々で、しかも毎年変わっている。整合性のある具体策が見当たらない。

問 学校再配置の方向は

藤田晃己議員



答 徹底的な議論を

町長提案の、中学校2校、小学校5校体制は、小・中学校再配置検討委員会の答申と大きく変わっているがなぜか。

道の駅へのコンビニ誘致の効果とその影響は。町長 ①相乗効果による利用客増をめぐす。②若者定住対策の促進が期待できる。③道の駅を核に源流の里対策にも期待できる。④コンビニ会社との連携による新たな事業展開(牧場・無農薬野菜など)ができる。⑤酒・タバコ販売など、近隣の商店への影響も心配している。

中・高一貫教育推進の必要性は。町長 6年間の学校生活の中で持続性ある教育指導、また生徒の個性や創造性を伸ばす狙いがある。成果としては、生徒の学力向上、授業の質の向上、大学進学の実績や就職活動の充実、クラブ活動の充実などがある。

その他の質問 保育所指定管理のメリットについて *トマト団地の造成事業 *CAV工事の遅れの要因は



新校歌唱 (新三和小学校入学式)

問 農業組織を地域貢献型への誘導を

瀬尾征爾議員



答 成案づくりに積極的に取り組む

既存の農業組織は地域の中核組織だ。隣接集落の農地維持活動・高齢生きがい対策・草刈り・除雪などをサポートする地域貢献型へ誘導することも今後の農業・農村を守る大きな対策だ。

海外難民受け入れ事業はインパクトのある目玉事業だ。しかし、財源が不安定な特定財源であり、財源確保できなければ中止というわけにはいかない。財源を一般財源に振り替

観光協会の存在意義がない。町長 観光立町にする体制の整備は。観光協会の組織は不安定で一貫性がない。魂が入らないとだめだと思っている。産業課に観光係を新設し、観光協

本庁での職員の集中管理になる。支所は窓口機能程度を考えている。年内に成案をつくり議会に示したい。



始まった稲作